

42 上根来水源の森



1. 森林の状況

面積: 283ha

標高: 340～931m

森林の種類: 人工林61%天然林39%

主な樹種: スギ・ブナ・トチノキ・ナラ(針葉樹61% 広葉樹39%)

林齢: 17～70年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和30年

2. 水源の状況

種類: 流水(遠敷川)

利用状況: 農業用水246戸135ha、生活用水221戸 876人

水源の流量: 475m³/日

3. 地域の概況

福井県西南部、小浜市から東南に約16キロ離れた上根来集落の上流に位置し小浜市の農業用水や生活用水を供給しています。下流には、森で蓄えられた水が名水百選に選ばれた「鵜の瀬の水」としてよく知られています。水源の森は百里ヶ岳(標高931m)を頂点に滋賀県境(中央分水嶺)で囲まれた283haである。またこの流域内を「鯖街道」が通過しており、古来、日本海でとれた鯖に塩をして、一夜にして若狭から京の都へ運ばれた他、多くの歴史的人物(木下藤吉郎、徳川家康等)が往来した重要な街道である。平成15年度には林道「上根来線、小入谷線」が開通し、水源の森の多面的機能の保全と森林資源の有効活用に貢献している。特に、県境の「おにゅう峠記念碑」周辺の眺望は、日本海が一望出来るほか、秋季の紅葉および雲海は有名である。

所在地: 福井県小浜市上根来

4. アクセス

鉄道: JR小浜線「小浜駅」下車、JRバス乗り換え「遠敷」下車、徒歩2時間30分で上根来地区

車: 舞鶴若狭自動車道「小浜IC」より30分

問い合わせ先: 小浜市役所里山里海課 Tel 0770-53-1111